

総務省承認	N o . 2 6 2 0 4
承認期限	平成18年1月31日まで

指 標 コ ー ド							
局・取りまとめセンター	センター	市区町村	事業所番号	業種分類		階層	
				調査前	調査後	調査前	調査後

平成 17 年 食 品 流 通 構 造 調 査 （ 畜 産 物 調 査 ） 調 査 票
（ 食 品 製 造 業 用 ）

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
また、この調査票は秘密扱いとし、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

事業所の名称	(フリガナ)		
所在地	〒 都道府県 市区郡 区町村 (ビル名)		
畜産物を原材料とする製造品の年間出荷(販売)額	1 1億円未満 2 1億円～5億円未満 平成16年4月1日から平成17年3月31日までの畜産物を原材料とする製造品の年間出荷(販売)額について、左記の該当する番号一つに○印をしてください。 3 5億円～20億円未満 4 20億円以上 上記期間での把握が困難な場合は、把握可能な直近1年間について記入してください。		
従事者数	1 1～9人 2 10～19人 平成17年3月31日現在で貴事業所に所属して働いているすべての人数について、左記の 3 20～49人 4 50人以上 該当する番号一つに○印をしてください(派遣・下請け従業者は除く。)		
記帳者の氏名及び所属部署	(フリガナ)		所属部署
電話番号	代表 () (内線 番)		

- ☆ この調査は、事業所を対象にした調査ですので、貴事業所の状況について記入してください。
- ☆ 調査票の記入に当たっては、別冊の「調査票の記入の仕方」にしたがって、黒又は青のボールペンなどを用い、はっきり記入してください。
- ☆ 貴事業所の名称等を確認し、誤りがありましたら訂正してください。

問い合わせ先

担当者氏名: _____

本調査は、貴事業所における畜産物（豚肉、牛肉及び鶏肉。内臓等の副産物は除きます。）の仕入状況について伺うものです。
記入に当たっては、平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）1年間について記入してください。
なお、上記期間での記入が困難な場合は、記入が可能な直近1年間について記入してください。

1 国内産畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	農協・経済連等（生産者を含む）	卸売市場（卸売業者・仲卸業者）	その他の卸売業	製造業（加工業者）	小売業	計	枝肉（中ぬき）	部分肉（解体品）	精肉
豚 肉	101									100						100			
牛 肉	102									100						100			
鶏 肉	103									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱がない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 生体で仕入れている場合は、生体重量ではなく、食肉重量を記入してください。また、仕入形状別割合は食肉にした形状の割合を記入してください。
なお、生体で仕入れてそのまま生体で販売（出荷）している場合は除外します。

4 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

2 輸入畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	自社（本社）直接輸入	輸入商社	その他の卸売業	製造業（加工業者）	小売業	計	枝肉（中ぬき）	部分肉（解体品）	精肉
豚 肉	201									100						100			
牛 肉	202									100						100			
鶏 肉	203									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱がない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

3 製品の原材料として輸入した一次加工原料畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名			年 間 仕 入 量 (kg)								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 (%)					仕入形状別割合 (%)			
											計	自社(本社) 直 接 輸 入	輸入商社	その他の 卸 売 業	製造業 (加工業者)	小 売 業	計	塩 蔵	乾 燥
豚 肉	301									100					100				
牛 肉	302									100					100				
鶏 肉	303									100					100				

注：1 「年間仕入量」は自事業所で製造する製品等の原材料として輸入した一次加工原料畜産物の実仕入量を記入してください。

ただし、自事業所で単に詰め替えや小分け用のものは除いてください。

2 「塩蔵」とは、肉及び食用のくず肉を塩蔵、塩水漬けしたものをいいます。

3 「乾燥」とは、肉及び食用のくず肉を乾燥、くん製等したものをいいます。

4 「その他調整品」とは、「塩蔵」及び「乾燥」以外のものをいいます。

（例：食肉缶詰、素揚げ・フライなど一定の処理を加えた調理品（冷凍調理食品を含みます。））

調査へのご協力ありがとうございました。

総務省承認	N o . 2 6 2 0 5
承認期限	平成18年1月31日まで

指 標 コ ー ド							
局・取りまとめセンター	市区町村	事業所番号	業種分類		階層		
			調査前	調査後	調査前	調査後	

平成 17 年 食 品 流 通 構 造 調 査 （ 畜 産 物 調 査 ） 調 査 票
（ 食 品 卸 売 業 用 ）

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
また、この調査票は秘密扱いとし、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

事業所の名称	(フリガナ)		
所在地	〒 都道府県 市区郡 区町村 (ビル名)		
畜産物の年間販売額	1 3 億円未満 2 3 億円～10億円未満 3 10億円～30億円未満 4 30億円以上	平成16年4月1日から平成17年3月31日までの畜産物の年間販売額について、左記の該当する番号一つに○印をしてください。 上記期間での把握が困難な場合は、把握可能な直近1年間について記入してください。	
従事者数	1 1～4人 2 5～9人 3 10～19人 4 20人以上	平成17年3月31日現在で貴事業所に所属して働いているすべての人数について、左記の該当する番号一つに○印をしてください(派遣・下請け従業者は除く。)	
記帳者の氏名及び所属部署	(フリガナ)	所属部署	
電話番号	代表 () (内線 番)		

- ☆ この調査は、事業所を対象にした調査ですので、貴事業所の状況について記入してください。
- ☆ 調査票の記入に当たっては、別冊の「調査票の記入の仕方」にしたがって、黒又は青のボールペンなどを用い、はっきり記入してください。
- ☆ 貴事業所の名称等を確認し、誤りがありましたら訂正してください。

問い合わせ先

担当者氏名： _____

本調査は、貴事業所における畜産物（豚肉、牛肉及び鶏肉。内臓等の副産物は除きます。）の仕入状況について伺うものです。
記入に当たっては、平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）1年間について記入してください。
なお、上記期間での記入が困難な場合は、記入が可能な直近1年間について記入してください。

1 国内産畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	農協・経済連等（生産者を含む）	卸売市場（卸売業者・仲卸業者）	その他の卸売業	製造業（加工業者）	小売業	計	枝肉（中ぬき）	部分肉（解体品）	精肉
豚 肉	101									100						100			
牛 肉	102									100						100			
鶏 肉	103									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱がない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 生体で仕入れている場合は、生体重量ではなく、食肉重量を記入してください。また、仕入形状別割合は食肉にした形状の割合を記入してください。
なお、生体で仕入れてそのまま生体で販売（出荷）している場合は除外します。

4 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

2 輸入畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	自社（本社）直接輸入	輸入商社	その他の卸売業	製造業（加工業者）	小売業	計	枝肉（中ぬき）	部分肉（解体品）	精肉
豚 肉	201									100						100			
牛 肉	202									100						100			
鶏 肉	203									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱がない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

総務省承認	N o . 2 6 2 0 6
承認期限	平成18年1月31日まで

指 標 コ ー ド							
局・取りまとめセンター	センター	市区町村	事業所番号	業種分類		階層	
				調査前	調査後	調査前	調査後

平成17年食品流通構造調査（畜産物調査）調査票
（食品小売業用）

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
また、この調査票は秘密扱いとし、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

事業所の名称	(フリガナ)		
所在地	〒 都道府県 市区郡 (ビル名)		
畜産物及びこれを原材料とする食料品の年間販売額	1 4,000万円未満 2 4,000万円～1億円未満 3 1億円～2億円未満 4 2億円以上	平成16年4月1日から平成17年3月31日までの畜産物及びこれを原材料とする食料品の年間販売額について、左記の該当する番号一つに○印をしてください。 上記期間での把握が困難な場合は、把握可能な直近1年間について記入してください。	
従事者数	1 1～2人 2 3～4人 3 5～19人 4 20人以上	平成17年3月31日現在で貴事業所に所属して働いているすべての人数について、左記の該当する番号一つに○印をしてください(派遣・下請け従業者は除く。)	
記帳者の氏名及び所属部署	(フリガナ)	所属部署	
電話番号	代表 () (内線 番)		

- ☆ この調査は、事業所を対象にした調査ですので、貴事業所の状況について記入してください。
- ☆ 調査票の記入に当たっては、別冊の「調査票の記入の仕方」にしたがって、黒又は青のボールペンなどを用い、はっきり記入してください。
- ☆ 貴事業所の名称等を確認し、誤りがありましたら訂正してください。

問い合わせ先

担当者氏名： _____

本調査は、貴事業所における畜産物（豚肉、牛肉及び鶏肉。内臓等の副産物は除きます。）の仕入状況について伺うものです。
記入に当たっては、平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）1年間について記入してください。
なお、上記期間での記入が困難な場合は、記入が可能な直近1年間について記入してください。

1 国内産畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	農協・経済連等（生産者を含む）	卸売市場 〔卸売業者 仲卸業者〕	その他の 卸 売 業	製造業 （加工業者）	小 売 業	計	枝肉 （中ぬき）	部分肉 （解体品）	精肉
豚 肉	101									100						100			
牛 肉	102									100						100			
鶏 肉	103									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱がない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 生体で仕入れている場合は、生体重量ではなく、食肉重量を記入してください。また、仕入形状別割合は食肉にした形状の割合を記入してください。

なお、生体で仕入れてそのまま生体で販売（出荷）している場合は除外します。

4 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

2 輸入畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	自社（本社） 直 接 輸 入	輸入商社	その他の 卸 売 業	製造業 （加工業者）	小 売 業	計	枝肉 （中ぬき）	部分肉 （解体品）	精肉
豚 肉	201									100						100			
牛 肉	202									100						100			
鶏 肉	203									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱がない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

総務省承認	N o . 2 6 2 0 7
承認期限	平成18年1月31日まで

指 標 コ ー ド							
局・取りまとめセンター	市区町村	事業所番号	業種分類		階層		
			調査前	調査後	調査前	調査後	

平成 17 年 食 品 流 通 構 造 調 査 （ 畜 産 物 調 査 ） 調 査 票
（ 外 食 産 業 用 ）

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
また、この調査票は秘密扱いとし、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

事業所の名称	(フリガナ)		
所在地	〒 都道府県 市区郡 区町村 (ビル名)		
年間売上額	1 2,000万円未満 2 2,000万円～4,000万円未満 3 4,000万円～1億円未満 4 1億円以上	平成16年4月1日から平成17年3月31日までの年間売上額について、左記の該当する番号一つに○印をしてください。 上記期間での把握が困難な場合は、把握可能な直近1年間について記入してください。	
従事者数	1 1～4人 2 5～9人 3 10～29人 4 30人以上	平成17年3月31日現在で貴事業所に所属して働いているすべての人数について、左記の該当する番号一つに○印をしてください(派遣・下請け従業者は除く。)	
記帳者の氏名及び所属部署	(フリガナ)	所属部署	
電話番号	代表 () (内線 番)		

- ☆ この調査は、事業所を対象にした調査ですので、貴事業所の状況について記入してください。
- ☆ 調査票の記入に当たっては、別冊の「調査票の記入の仕方」にしたがって、黒又は青のボールペンなどを用い、はっきり記入してください。
- ☆ 貴事業所の名称等を確認し、誤りがありましたら訂正してください。

問い合わせ先

担当者氏名: _____

本調査は、貴事業所における畜産物（豚肉、牛肉及び鶏肉。内臓等の副産物は除きます。）の仕入状況について伺うものです。
記入に当たっては、平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）1年間について記入してください。
なお、上記期間での記入が困難な場合は、記入が可能な直近1年間について記入してください。

1 国内産畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	農協・経済連等（生産者を含む）	卸売市場（卸売業者・仲卸業者）	その他の卸売業	製造業（加工業者）	小 売 業	計	枝肉（中ぬき）	部分肉（解体品）	精肉
豚 肉	101									100						100			
牛 肉	102									100						100			
鶏 肉	103									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱いがない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 生体で仕入れている場合は、生体重量ではなく、食肉重量を記入してください。また、仕入形状別割合は食肉にした形状の割合を記入してください。
なお、生体で仕入れてそのまま生体で販売（出荷）している場合は除外します。

4 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

2 輸入畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名		年 間 仕 入 量 （kg）								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 （％）						仕入形状別割合（％）			
										計	自社（本社）直接輸入	輸入商社	その他の卸売業	製造業（加工業者）	小 売 業	計	枝肉（中ぬき）	部分肉（解体品）	精肉
豚 肉	201									100						100			
牛 肉	202									100						100			
鶏 肉	203									100						100			

注：1 「年間仕入量」はキログラム単位で、全て整数で記入してください。

2 取扱いがない場合は、年間仕入量欄に「0」を記入してください。

3 年間仕入量が不明の場合は、年間仕入金額を年間平均単価で割って求めた仕入量を記入してください。

3 製品の原材料として輸入した一次加工原料畜産物の品目別仕入量、仕入先別仕入量割合（該当する欄のみに記入してください。）

品 目 名			年 間 仕 入 量 (kg)								仕 入 先 別 仕 入 量 割 合 (%)					仕入形状別割合 (%)			
											計	自社(本社) 直 接 輸 入	輸入商社	その他の 卸 売 業	製造業 (加工業者)	小 売 業	計	塩 蔵	乾 燥
豚 肉	301									100					100				
牛 肉	302									100					100				
鶏 肉	303									100					100				

注：1 「年間仕入量」は自事業所で製造する製品等の原材料として輸入した一次加工原料畜産物の実仕入量を記入してください。

ただし、自事業所で単に詰め替えや小分け用のものは除いてください。

2 「塩蔵」とは、肉及び食用のくず肉を塩蔵、塩水漬けたものをいいます。

3 「乾燥」とは、肉及び食用のくず肉を乾燥、くん製等したものをいいます。

4 「その他調整品」とは、「塩蔵」及び「乾燥」以外のものをいいます。

（例：食肉缶詰、素揚げ・フライなど一定の処理を加えた調理品（冷凍調理食品を含みます。））

調査へのご協力ありがとうございました。